

『平成29年度版 高等学校美術1 教授資料』のご案内

- [主な内容(予定)]
- ・年間指導計画作成のための資料
 - ・掲載作品・作家解説, 美術用語集
 - ・教科書題材に沿った学習指導案・実践事例
 - ・CD-ROM, DVD
- (鑑賞図版やワークシート集など
充実のデジタル資料)

【著作者】

- 酒井忠康 [美術評論家・世田谷美術館館長]
-
- 伊藤有壺 [アニメーション作家・東京藝術大学大学院教授]
- 上野行一 [元帝京科学大学教授]
- 勝井三雄 [グラフィックデザイナー・武蔵野美術大学名誉教授]
- 黒木 健 [秋田県立西目高等学校教諭]
- 近藤誠一 [元文化庁長官]
- 立川公子 [神奈川県立多摩高等学校教諭]
- 直江俊雄 [筑波大学教授]
- 中島千波 [日本画家・東京藝術大学名誉教授]
- 名取和幸 [色彩学研究者・一般財団法人日本色彩研究所]
- 野田弘志 [画家・広島市立大学名誉教授]
- 樫田伸也 [画家・東京藝術大学, 愛知県立芸術大学名誉教授]
- 藤原えりみ [美術ジャーナリスト]
- 舟越 桂 [彫刻家・東京造形大学客員教授]
- 森田りえ子 [日本画家・京都市立芸術大学客員教授]
- 森山明子 [デザインジャーナリスト・武蔵野美術大学教授]
- 諸川春樹 [美術史家(西洋)・多摩美術大学教授]
- 安村敏信 [美術史家(日本)・元板橋区立美術館館長]

《カラーユニバーサルデザインに関する校閲》

市原恭代 [工学院大学准教授]

《特別支援教育に関する校閲》

澤田真弓 [国立特別支援教育総合研究所上席総括研究員]

光村図書出版株式会社編集部

[表紙の作品]

あかしょうびん
田中一村「初夏の海に赤翡翠」

田中一村は、東京や千葉での制作を経て、50歳で鹿児島の大島へ移住しました。それから69歳で亡くなるまで、つねに自分の純粋な“描きたい”という思いに忠実に制作を続けました。身の回りの自然を真摯に見つめ、その魅力を描き出すことに一生をかけて取り組んだ一村の制作への姿勢が、高等学校美術の入り口にふさわしいと考えました。

美術2 38光村 美Ⅱ 301

新しい素材, 発想と出会い,
より深い表現につなげる。



美術2 教授資料

38光村 美Ⅱ 301 教科書対応

- [主な内容]
- ・年間指導計画作成のための資料
 - ・掲載作品・作家解説
 - ・教科書題材に沿った学習指導案(24本), 実践事例(8本)
 - ・ワークシート(12頁)

A4判・160頁／本体6,500円(税別)
ISBN978-4-89528-706-7



美術科Web配信情報

光村図書の公式ウェブサイトには、毎日の授業に役立つ資料が満載です。
新しい教科書の詳しい情報も確認することができます。ぜひご覧ください。
<http://www.mitsumura-tosho.co.jp>

平成29教 内容解説資料

光村図書出版株式会社

代表者: 小泉 茂
〒141-8675
東京都品川区上大崎2-19-9
電話: 03-3493-2111(代表)
デザイン: 松田洋一
撮影: 佐々木英豊
印刷: 株式会社加藤文明社

美術3 38光村 美Ⅲ 301

個性を探究するとともに,
社会や文化へ視野を広げる。



美術3 教授資料

38光村 美Ⅲ 301 教科書対応

- [主な内容]
- ・年間指導計画作成のための資料
 - ・掲載作品・作家解説
 - ・教科書題材に沿った学習指導案(6本), 実践事例(9本)

A4判・96頁／本体4,200円(税別)
ISBN978-4-89528-843-9



この印刷物は環境に配慮した紙、
植物油インキを使用しています。



編集の趣旨と特色

平成29年度版 高等学校美術1 38光村 美Ⅰ 304



教科書そのものが美的体験。

Augmented Reality

AR

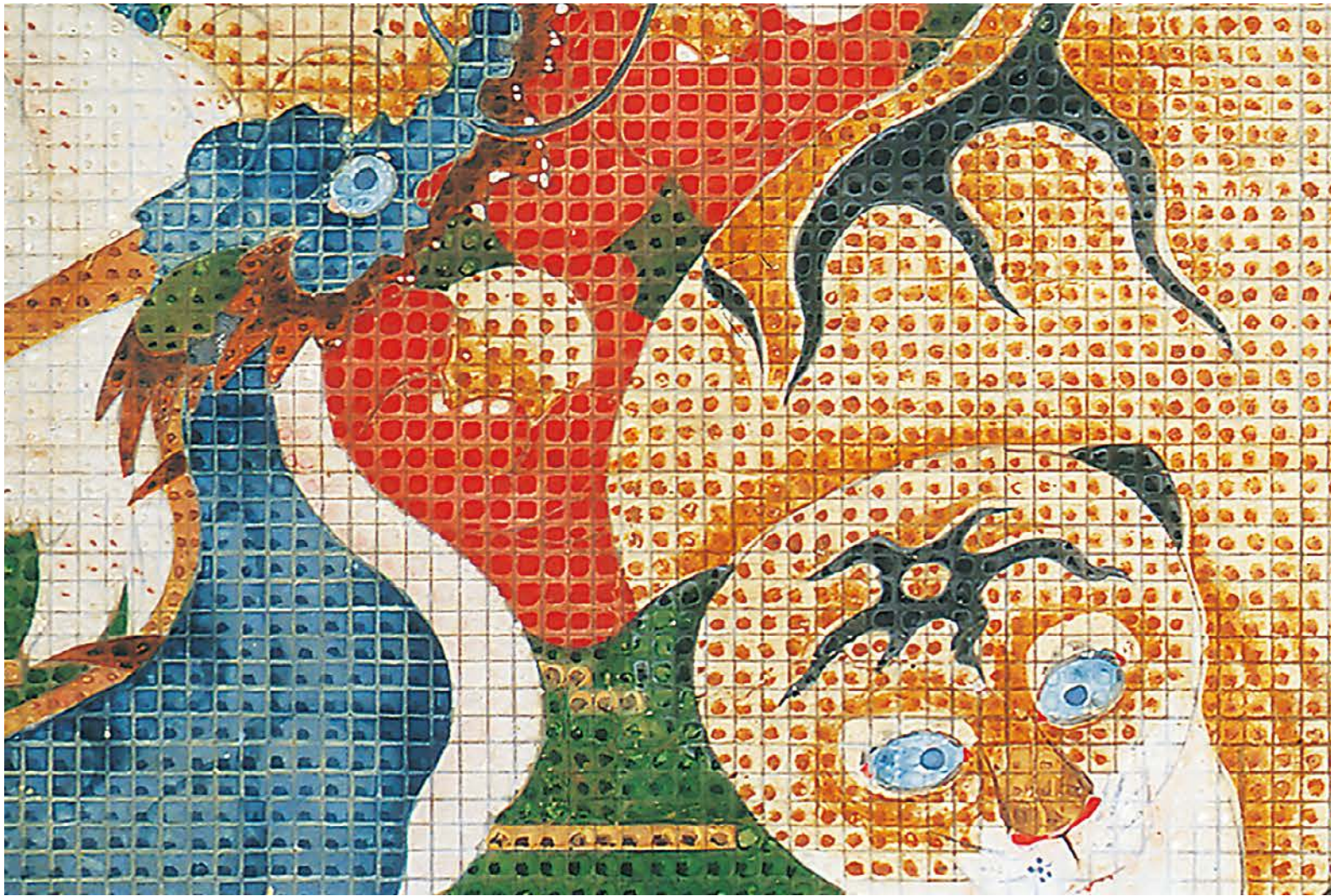
拡張現実

教科書付加情報 ▶ P.6 ～ 7参照

光村図書

美術が, ところの財産になる。

美術を学ぶ意義を生徒に感じ取ってもらうために、
創作活動の喜びや大切さを感じさせる言葉を随所で取り上げました。



伊藤若冲「樹花鳥獣図屏風」部分



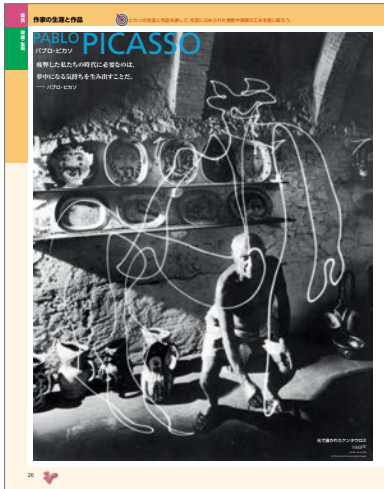
美術を学ぶあなたへ (P2 ~ 4)

巻頭には、美術を学ぶことの多様な意義を、身近な例で語った文章を掲載しました。
さまざまな生が共存する若冲の絵とともに、人が生きていくうえでの美術の重要性
について、生徒の思考を促します。

疲弊した私たちの時代に必要なのは、
夢中になる気持ちを生み出すことだ。
(パブロ・ピカソ)

作家の生涯と作品 パブロ・ピカソ (P26 ~ 27)

作家たちは作品とともに、美術についての力強い言葉を残しています。それぞれの感性や、創作の哲学に触れることができるように、そうした言葉を随所に掲載しました。



開いた瞬間, 感動が生まれる。

ページを飛び出すような**ダイナミックなレイアウト**で、
生徒の感性に響く紙面を展開しています。

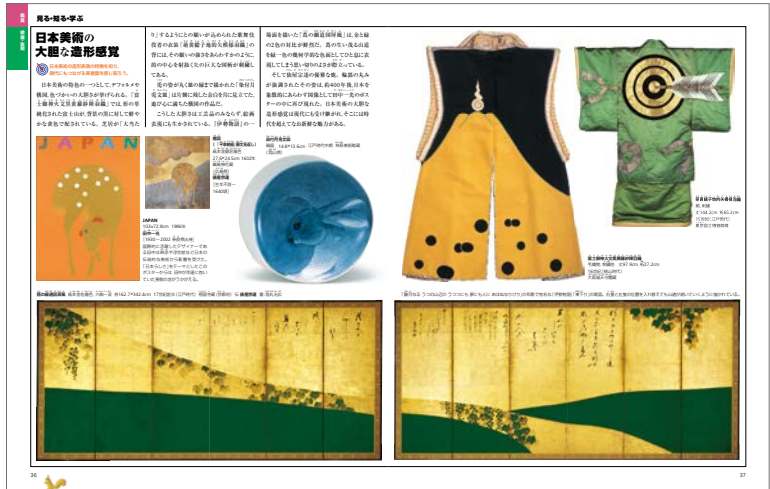


作品鑑賞室 穏やかな光の中で (P14 ~ 15)

驚きとともに作品と出会うように、図版を裁ち落として大きく掲載しました。
また、生徒への問いかけをQマークで示し、作品を細部まで鑑賞するきっかけをつくっています。

見る・知る・学ぶ 日本美術の大胆な造形感覚 (P36 ~ 37)

「見る・知る・学ぶ」では、日本美術の特徴や世界の文様の多様性などを紹介しています。
美術文化への理解がより深まるように、効果的なレイアウトで構成しました。



紙を生かしたデザイン (P46 ~ 47)

大胆なレイアウトで生徒の発想や制作への意欲を刺激します。また、「作家の手法」
では、作家が作品を生み出す際の発想や構想の過程を紹介しています。



より深く知り、より自由にあらわす。

生徒が主体的に表現・鑑賞に取り組めるように、色や形、美術史、技法など、**授業に役立つ資料をさらに充実**させました。



色の特徴を知ろう (P78～80)
色に関する資料を3ページにわたって掲載しています。色相環は上の写真のようにページを引き出せば、各題材と照合できます。

新規資料
美術史年表・トピックス美術史 (P81～87)
「ルネサンス」や「印象派」など、6つのトピックを扱った「トピックス美術史」を新設。「美術史年表」と関連させて、美術文化に関する知識・理解がより深まるよう配慮しました。

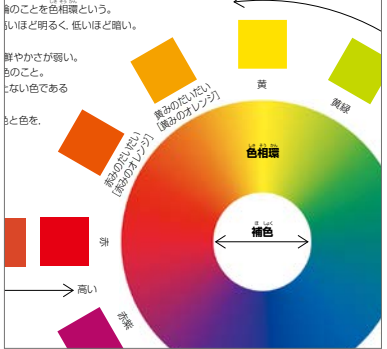
技法の資料 (P68～73)
「鉛筆で描く」「透明水彩絵の具で描く」「アクリルグアッシュで描く」では、基本的な制作の流れを用具の使い方とともに紹介しました。

P.70～71「透明水彩絵の具で描く」



新規資料
絵の具の特徴を知ろう (P74～75)
画材についての資料を新設しました。顔料の原料をそれぞれ写真入りで紹介するほか、教科書に掲載されている作品の部分図とともに、各絵の具の特徴を解説しています。

カラーユニバーサルデザイン・特別支援教育への配慮
色相環には、一般財団法人日本色彩研究所によるPCCSの表記に則り色名を入れて、色覚特性をもつ生徒が文字でも色を覚えられるよう配慮しました。光村の教科書は、カラーユニバーサルデザイン・特別支援教育の観点から専門家の入念な校閲を受け、誰もが識別しやすい、学習しやすい紙面づくりを心がけています。



授業で使いやすい教科書。

光村の教科書は、**本としての機能性や、授業に役立つ工夫**を追求しています。

■一目で分かる題材の構成

分野別に整理されたインデックス
学習指導要領に合わせて「絵画・彫刻」「デザイン」「映像メディア表現」の3分野、そして「資料」に分けて整理しました。それぞれインデックスで色分けしています。また、目次では、●と◆のマークにより、表現中心の題材と鑑賞中心の題材が一目で分かるように示しました。

■バランスに配慮した多様な題材

表現中心の題材では、「絵画・彫刻」「デザイン」「映像メディア表現」それぞれで取り上げる活動のバランスと量に配慮しました。鑑賞中心の題材では、「作家の生涯と作品」「見る・知る・学ぶ」「作品鑑賞室」など、切り口の異なる多様な題材を設けました。

■授業に役立つ工夫

身につけたい力を「目標」として明示
各題材で「目標マーク」を記し、身につけたい力や学習のねらいを明確に示しました。表現や鑑賞の学習に取り組むための手がかりになります。



発想・構想を助ける「制作ノート」
表現題材には、作品を発想し、制作する際の参考になる「制作ノート」を設けました。鉛筆マークが目印で、題材に関連した発想・構想・技法を紹介しています。



P.62～63「メッセージを伝える映像」

教科書すべてを教材化
「映像メディア表現」の資料として、ページの隅にアニメーション作家伊藤有菴が制作したパラパラアニメを示しました。裏表紙のデザインバーコードは、教科書に登場する写真を参考にし、つくられています。



美術1 目次	
はじめに	人はなぜ、描き、つくるのだろうか?.....5-7
絵画・彫刻	●身近なものを描く.....8-9 ●植物を描く.....10-11 ●風景を描く.....12-13 ◆【作品鑑賞】 穏やかな光の中で.....14-15 ◆【見る・知る・学ぶ】 線遠近法の発展.....16-17 ●版の表現.....18-19 ●想像してあらわす.....20-21 ●不思議な空間をあらわす.....22-23 ●自己を描く.....24-25 ◆【作家の生涯と作品】 パブロ・ピカソ.....26-27 ●土から生まれる彫刻.....28-29 ●甕から彫り出す.....30-31 ●場所との対話.....32-33 ◆【作品鑑賞】 祭りの喧騒.....34-35 ◆【見る・知る・学ぶ】 日本美術の大胆な造形感覚.....36
デザイン	●文字とデザイン.....38-39 ●ポスターのデザイン.....40-41 ●情報伝達のデザイン.....42-43 ◆【見る・知る・学ぶ】 暮らしの中の文様.....44-4 ●紙を生かしたデザイン.....46-47 ●手で使う道具のデザイン.....48-49 ●素材を生かすデザイン.....50-51 ◆【作家の生涯と作品】 チャールズ&レイ・イームズ.....5
映像メディア表現	●時間を切り取る.....54-55 ●日常を捉える.....56-57 ●絵や写真を動かす.....58-59 ●映像がつくり出す空間.....60-61 ●メッセージを伝える映像.....62-63
資料	【インタビュアー 美術の仕事】 李 禹煥.....64 須藤玲子.....65 庵野秀明.....66 岩井裕久子.....67 鉛筆で描く.....68-69 透明水彩絵の具で描く.....70-71 アクリルグアッシュで描く.....72-73 絵の具の特徴を知ろう.....74-75 形の特徴を知ろう.....76-77 色の特徴を知ろう.....78-80 美術史年表.....81-84 トピックス美術史.....85-86 美術館について知ろう.....87

●目次の●印は表現、◆印は鑑賞をあらわしている。
●教科書では以下のマークが使われている。内容を確認し、学習を
【目標マーク】各題材で身につけたい力を目標として示した。
【制作ノートマーク】作品を発想し、制作する際に参考になる内容
●映像メディア表現の資料として、ページの隅にパラパラアニメを
ページを連続してめくってみよう。

ARでアートを体感する。

アニメーション作品や、現代美術を体感するパノラマ動画など、生徒の好奇心を刺激する映像も見られるようになりました。



草間彌生の現代美術を
パノラマ動画で体験しよう！

『美術1』の紙面の中には、AR(Augmented Reality=拡張現実)を体験できる作品があります。教科書のある図版に、タブレットやスマートフォンをかざすと、その作品と関連した映像が表示されます。光村図書のARでは、通常の動画だけでなく、好きな方向に視点を変えて鑑賞できるパノラマ動画も収録しています。鑑賞の授業などにご活用ください。

■光村図書『美術1』AR 使用方法

- 1 ——— タブレットまたはスマートフォンで、アプリストアを立ち上げます。
- 2 ——— 「COCOAR」で検索し、アプリをダウンロードします。
- 3 ——— 「COCOAR」アプリを立ち上げます。
- 4 ——— 教科書の該当箇所にかざすと、映像が表示されます。



COCOAR

光村図書のホームページでは、ARの使い方を動画で紹介しています。



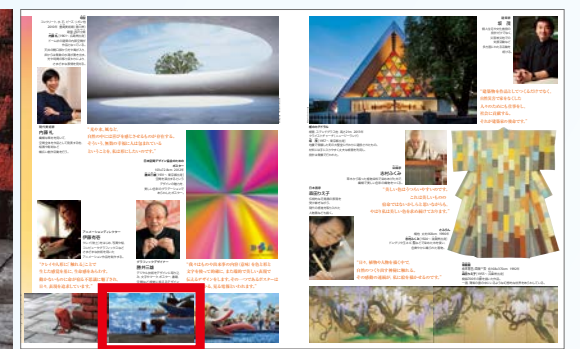
■光村図書『美術1』AR 作品一覧

タブレットやスマートフォンを、教科書紙面の赤枠で囲んだ図版にかざしてください。

伊藤有彦

「ハーバーテイル」

横浜の港をモデルにしたアニメーション作品。一片の赤いレンガが建物の壁から抜け出し、港街を巡る冒険に出かける。[18分]



トーチカ

「PiKA PiKA ワークショップ in 広島」

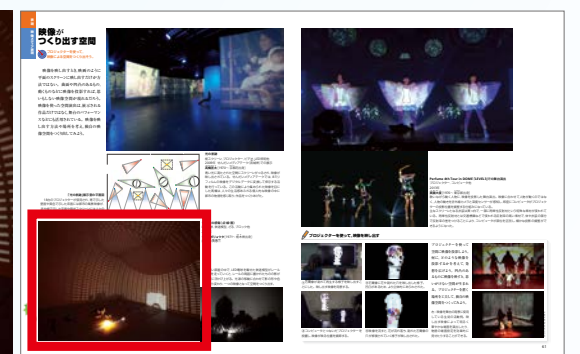
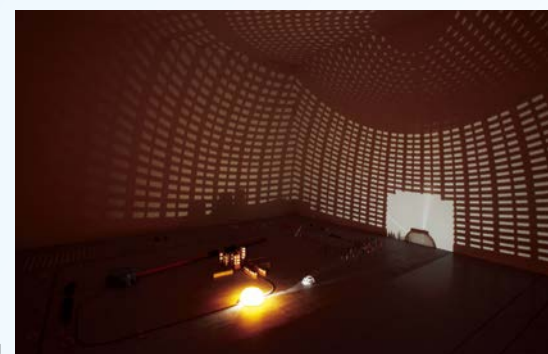
ペンライトで絵を描く様子を、遅めのシャッタースピードで撮影すると、光の軌跡が写真に残る。それらをつないだアニメーション作品。このARのために編集されたオリジナル動画。[1分]



クワクボリョウタ

「10番目の感傷(点・線・面)」

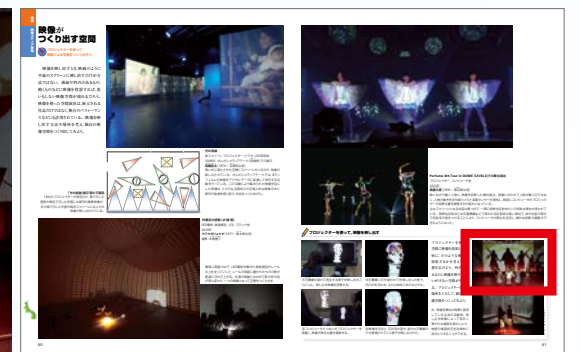
現代美術家クワクボリョウタによるインスタレーション作品。電球を載せた鉄道模型がレールの上を走っていくと、レールの周囲に置かれたものの影が壁面に浮かび上がる。[7分]



生徒作品

「ARTLiVE2012」

高校生が1年がかりでつくり上げた舞台作品。映像と歌、ダンス、ファッションショーを組み合わせたパフォーマンスが展開される。本映像は、ダイジェスト版。[5分]

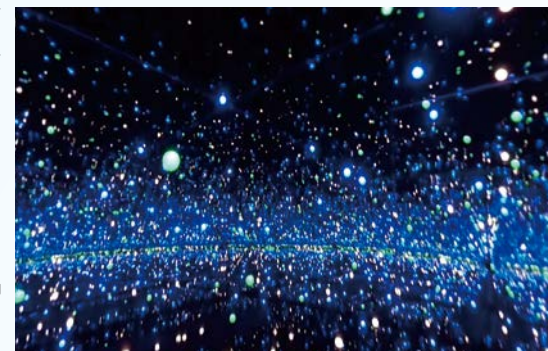


撮り下ろしパノラマ動画

草間彌生

「魂のおきどころ」

松本市美術館(長野県)にて開催された、草間彌生「魂のおきどころ」展の一部をパノラマ動画として収録。中でも、「魂の灯」は、P.88～89掲載の作品と同趣旨の作品で、無数の光が不規則に色を変えながら明滅する。[4分30秒]



注意事項

※光村図書『美術1』ARの作品は、2016年4月現在のものです。
※光村図書『美術1』ARは、教育機関における授業などで鑑賞することを目的に公開が許諾されており、著作権者に無断で複製、公衆送信(有線、無線の放送を含む)、公開上映、改変などを行うことは法律で禁止されています。
※お使いのタブレットやスマートフォンの機種、バージョン、設定などによっては、正常に表示しない、動作しない場合がございます。

免責事項

※光村図書出版株式会社は、本コンテンツに関して一切動作保障をいたしません。
※光村図書出版株式会社は、本コンテンツに起因してご利用者に直接または間接的損害が生じても、いかなる責任も負わないものとし、一切の賠償などは行わないものとします。
※本コンテンツはご利用者への事前連絡なしに仕様を変更することがあります。

あります。それにより、ご利用者に直接または間接的損害が生じても、いかなる責任も負わないものとし、一切の賠償などは行わないものとします。
※光村図書出版株式会社は、本コンテンツの不具合などについて、修正する義務は負わないものとします。